

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由） ・申請書記載のマルシェ&落語会は、東区や出店者、文化のみち関係者とも連携でき、目標である300名を超える地域の方に参加いただけた。満足度82%と高い評価を得た。（来場者アンケート約100名より） ・前年度より、より地域を巻き込む狙いで、夏の寺子屋を開催し、子ども会や保護者との連携により小学生の参加を促進し、多世代交流と体験学習の場として目標を達成できた。 ・駅からの詳細道順案内の作成、来場回遊率、当日運営スタッフへの説明などが課題
(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など） 新聞掲載やSNS発信により未接触層への認知が拡大し、知人紹介による来場が45名と口コミ効果を実証。アンケートでは「日常入ることのできないお寺に入ることができて楽しかった」「お寺でこんなイベントはいいなと思いました」などご意見いただき、「文化のみち」との連動により来街・回遊効果を創出。来場者満足度も高く、次回協力の意向が多数確認されています
(2) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など） 複数チャネルでの情報発信をし、チラシ（36名）、知人紹介（45名）、ネット（9名）、新聞（3名）など多様な流入経路を設計し、アンケートで効果測定を実施。新聞掲載やSNS発信により、既存ネットワーク外の未接触層への認知拡大に成功。 寺子屋を夏季に先行実施し子育て世代との接点を構築。子ども会LINEでの周知により信頼を醸成した上で、秋のマルシェへ誘導した。
(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に） 当日運営はボランティアに依存し、対応手順が口頭伝達に留まったため、やり方が人ごとに違う場面が生じた。今後は受付・誘導・設営・救護の各役割でチェックリスト形式の運営マニュアルを作成し、事前研修で共有する。誰が担当しても安定した運営品質を確保する体制を整備する。
(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど） 四季の定例企画（春のコンサート、夏の寺子屋秋のマルシェ、冬の写経）の案を柱に、地域の「通い場」を育てます。アクセス案内と回遊マップを整え、初参加者も迷わず来場できる導線を用意。子どもと大人の学びを深める。平時の交流基盤を非常時の支えへつなぐ運営体制を整備し、協賛・寄付・助成の多層化で持続性を高める。また、この活動を通して仲間作りに力を入れたい。
(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと ● 助成金額の上限引き上げ、または活動実績に応じた追加支援制度があると、想定を超える参加者への対応や安全衛生体制の強化が可能になる

※第5号様式は、2ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施記録

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や印刷物の発行部数等
2025	4/10	活動打合せ会	活動企画会議	3名
	6/17	マルシェ打合せ会①	出演者、出店者募集、チラシ打合せ	4名
	7/6	寺子屋打合せ	スタッフ顔合わせ、進行打合せ	6名
	7/10	子供会打合せ	寺子屋募集の打合せ ラインなど	4名
	7/29～31	こども寺子屋	宿題会 生物観察 お寺時間 ピアノ	スタッフ 各3～4名 参加者30名
	9/9	マルシェ打合せ会②	タイムスケジュール、配置図、チラシ配布について	4名
	10/6	中日新聞取材	マルシェについて	2名
	11/2	前日搬入	前日搬入	出店者2名 スタッフ3名
	11/3	マルシェ本番	烏が池癒しのマルシェ&落語会 ゲスト 露の団姫	出店者30組 スタッフ27名 出演者1名 来場者300名
	12/5	活動報告会	マルシェ反省会 活動報告会 来年度計画	7名

実施記録は1ページにおさまるように記入してください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の決算書

1 支出

助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照	活動項目	領収書番号	金 額 (円)
① 助成対象事業支出額			50536
① の 内 訳	印刷製本費	烏が池マルシェ (案内チラシ 1000 部 ラクسل) (案内チラシ 2000 部 ラクسل) (ポスターチラシデザイン 中島結子)	① 3789 ② 5744 ③ 4000
	消耗品費	烏が池マルシェ開催時事務用品 (プラダン・テープ コーナン)	④ 2065
	物品費	スタンプラリー参加者景品 (おもちゃ TOHOMARTHINGBAND 後援会) のぼり (㈱トーエ)	⑤ 3000 ⑥ 1298
	報奨費 謝金	烏が池癒しのマルシェ & 落語会 露の団姫出演料 (㈱ 七福神) 33000 円のうち 10000 円	⑦ 10000
	旅費交通費	露の団姫様交通費 (㈱ 七福神) 13620 円のうち 5000 円	⑧ 5000
	保険料	賠償責任保険 (あいおいニッセイ同和損保)	⑨ 5000
	使用料及び賃 借料	会場費 (養念寺)	⑩ 10000
	通信運搬費	広報活動 チラシ送料 (郵便局) harucandl&k flower 様, ちょこっと工房様	⑪ 640
	まちづくり活動助成金 (申請金額) ※上限金額: 1 回目は 5 万円、2 回目、3 回目では 10 万円		50000

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。